

し や き よ う

社 協 かみかわ

～地域福祉の情報紙～

主な記事

- 2ページ ちょっといいこと運動
- 3ページ 社協特別会費のお礼
- 4・5ページ 一年間の社協活動報告
- 6ページ 社協感謝のつどい
- 7ページ 姫路十字会から助成のお知らせ

No. 59

2015年8月発行



表紙より

熱中症が気になる夏場も、ボランティアさんがおひとり暮らしの方へ、毎週1回のお弁当配りの時、「お元気ですか？」の声かけを続けています。

8・9 月号

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

こんなメッセージカードが寄せられました！

～ 善意の月間『ちょっといいこと運動』～

今年も6月の善意の月間に『ちょっといいこと運動』を展開しました。
私たちの町には、こんなに優しさが溢れています。

★神崎病院前の横断歩道を、おばあさんが横を見ずに渡りかけたが、速く歩けないため途中で信号が変わり、何台も車が走って来た。急いでとんでいき、横断歩道手前で大きく合図して車を止め、おばあさんが安全に渡られたのを確認して車に一礼した。
(70代 男性)

★帰宅途中に転倒した小学生に、通りがかりの自転車の若い男性がバンドエイドを貼ってあげていた。
(60代 女性)

★友達の悩み事の相談に乗り、喜ばれた。
(30代 女性)

★入場口で、小さな子どもを先に通してあげた。
★中学生の息子が、通学途中に荷物をくくる紐が自転車のタイヤに絡まり、外せなくて困っていたところ、小学生を見送りに出てきたお母さんが携帯電話を貸してくれたおかげで、家に連絡することができた。
(40代 男性)

★下校中の小学生にあいさつをしたら、元気な声であいさつをしてくれた。お互いにあいさつをすることで、見守り活動にもつながると思う。誰もが、町内で誘拐や事件は起こってほしくないと思っている。あいさつをすることが安心な町づくりの一步だと、小学生に教えてもらった気がする。
(30代 男性)

★仕事でお客様の家に訪問した時、急に雨が降り出したので、外に干してあった洗濯物を軒下に移動させました。「濡れなくてよかった。」と喜ばれました。
(40代 女性)

★孫が3人います。おやつの時間、1番上の孫がまだ帰っていなかったのもので、その孫の分は別に置いておいて、下の2人に先に食べさせました。すると、下の2人の孫は2種類のおやつを少しずつ残していました。聞けば、お姉ちゃんの分の事。2歳、4歳、6歳の孫ですが、相手を思いやる気持ちが育っています。
(50代 女性)

※夏休み期間中は、町内の学生を対象に『ちょっといいこと運動』を展開します。
＜善意の募金については、取りまとめが完了次第ご報告させていただきます。＞

平成 26 年度の神河町社協の活動 についてご報告いたします！

〈事業報告書〉

26年度の事業計画で掲げた6つの重点項目について、その取り組みに対する自己評価は次のとおりです。

◇重点項目の自己採点

※評価 ◎十分達成できた ○…概ね達成できた △…達成が不十分 ×…取り組めていない

重点項目	活動内容	評価
①生活に困窮されている方への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援法の施行を控え、役場との情報交換や研修参加を重ねた。 ・広く町民から不用物品の提供を積極的に募り、それを必要とする生活が困窮されている世帯に届けた。 	○
②外出が難しい方への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・無償でおこなっていた病院等への送迎サービスを陸運局に届出のもと、福祉有償運送として継続実施する。 ・お買いもの送迎については、拡充に向けた新たな取り組みができなかった。 	△
③ボランティア活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動をフォローアップするため、メニューに工夫しながら研修を年6回開催した。 ・若い世代が積極的に参加し、ろうそく作りを通じた震災イベントのためのボランティア育成活動に取り組んだ。 	◎
④見守り・声かけ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉給食サービスの第一目的である利用者の見守り確認を重視した配食活動をおこなった。 ・小学生対象のちょっといいこと運動を、6月の善意の月間に合わせて、全町民に対して取り組むよう呼びかけた。 	○
⑤介護サービスの運営強化	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方の自立生活の実現に向け、介護サービス利用に要する計画を相談支援専門員が積極的に立てた。 ・本会勤務を条件に、介護資格取得のための費用を全額助成する制度を設け、1名が利用した。 	◎
⑥計画的な法人運営	<ul style="list-style-type: none"> ・委員8名で策定委員会を立ち上げ、会議を重ねながら第2次地域福祉推進計画書（5か年）を策定した。 ・国の通達に従い、計画どおり平成27年度予算書の作成をもって新会計基準に移行した。 	◎

※25年度の重点活動の一つで、取り組めていなかった「災害に備えた体制づくり」項目については、町防災関係課と協議を重ね、町と社協とで“災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定”を12月に結びました。

◇主な事業の実施結果

活動項目	結果内容
いきいき交流活動	＊“まちの子育てひろば”への活動助成 160,237 円 /6 団体 ＊独居高齢者の会食のつどい（日赤との共催） 82 名参加 ＊障がい者のリフレッシュデー 28 名 ＊子育て世代支援事業 2 回
地域福祉・在宅福祉サービス	＊福祉給食サービス 5,632 食 / 年 ＊介護用ベッドの貸出 23 件 車椅子の貸出 28 件 ＊善意銀行地域づくり助成 50,000 円（1 集落） ＊病院送迎サービス 462 回 / 年 ＊福祉車両の貸出し 176 回 / 年 ＊介護用紙おむつの配達販売 1,080,690 円
ボランティア活動の支援	＊ボランティア活動助成 1,865,000 円（61 件） ＊ボランティア推進活動校助成 488,938 円（6 校） ＊ボランティア研修 6 回 / 年
自立生活支援活動	＊生活福祉資金の貸付 1 件 ＊日常生活自立支援事業（金銭管理）7 件
災害等の支援活動	＊丹波市豪雨災害に泥だしボランティア派遣（3 回） ＊丹波市災害ボランティアセンターへ職員派遣
募金・会費等の活動	＊6 月“善意の募金” 1,038,288 円 ＊善意銀行金銭預託 3,658,555 円（103 件） ＊社協会費 4,585,600 円（3,357 世帯、100 事業所）
介護サービス事業	＊介護サービスの提供 38,715,323 円 ＊サービス利用計画の作成 25,235,250 円

◇会計資金収支決算書

＊収入合計	171,745,890 円（+6.8%）
＊支出合計	130,985,250 円（+6.0%）
＊差し引き	40,760,640 円（+9.6%）… 次年度へ繰越し ※（ ）は前年度比

【収入】

科 目	説 明	決算額（円）
会費収入	町内の各世帯、事業所、個人から納入される会費収入	4,585,600
寄附金収入	善意銀行への寄付金と“6 月善意の募金”収入	4,696,843
経常経費補助金収入	人件費を主とする、町・県社協からの補助金収入	26,531,722
受託金収入	委託を受けた事業の収入	147,853
事業収入	福祉給食利用料や介護用品の販売収入	2,353,440
共同募金配分金収入	“赤い羽根募金”と“歳末たすけあい募金”の配分金収入	3,903,016
介護保険収入	介護保険の介護サービスに関する収入	57,119,823
自立支援費等収入	障害者自立支援の介護サービス等に関する収入	6,830,750
受取利息配当金収入	預貯金の利息収入	31,102
経理区分間繰入金収入	社協会計単位内における他の経理区分からの繰入金収入	18,257,052
施設整備等寄付金収入	備品などを固定資産として取得のための収入	800,000
退職共済預け金返戻金収入	職員の退職に伴う預け金収入	8,686,181
雑収入	上記のどれにも属さない収入	612,528
前年度繰越金	前年度からの繰越金	37,189,980
収 入 合 計		171,745,890

【支出】

勘 定 科 目	説 明	本年度予算（円）
人件費支出	すべての職員（常勤、パート）に支給する人件費	86,533,189
事務費支出	法人や事業の運営事務に要する、人件費以外の費用	5,091,590
事業費支出	事業に直接要する費用	11,508,450
助成金支出	ボランティア団体、福祉推進校等への助成金の支出	3,014,175
負担金支出	県社協職員協議会への負担金支出	46,000
経理区分間繰入金支出	社協会計単位内における他の経理区分への繰入金支出	18,257,052
固定資産取得支出及び繰入支出	備品などを固定資産として取得するための支出	1,086,674
その他の支出	退職手当積立による支出	5,448,120
支 出 総 額		130,985,250

神河町社協10周年記念

『社協感謝の集い』を開催

6月28日(日)、神崎支庁舎において『社協感謝の集い』を開催しました「Team TAKU&RYO」の力強い和太鼓で幕を開け、神河町社協発足から今までの10年間の歩みをスライドで振り返りました。永年のボランティア活動で功績のあった団体や個人の方々に社協から感謝状をお贈りしました。

続いて神崎高等学校の生徒さんが、地元の協力を得ながら、先輩から受け継いだ活動をより大きく発展させ、活発に福祉活動に取り組んでいる様子を発表されました。



また、Motio(モティオ)という事務局長の栗木剛さんによる『地域の底力アップ大作戦!』と題した講演会では、ボランティア活動や地区の役員などを引き受け、外へどんどん出かけることが、自分の健康や安心安全な地域づくりに役立っているというお話がありました。

また生涯学習サポート兵庫の『えのちゃんとななこお姉さん』による楽しい歌と遊びのステージに、ちびっ子たちは大喜びでした。

支庁舎前においては、24店舗を数えたフリーマーケットにたくさんのお客さんが集ま

感謝状贈呈者

◎団体(22団体)

※順不同・敬称略

上岩ボランティア	ミニディ・福祉給食サービス
大河ボランティア	ミニディ・福祉給食サービスなど
鍛冶ふれあい喫茶・綿ぼうし	ふれあい喫茶・福祉給食サービス
栗ボランティア	ミニディ
高朝田ミニディボランティア	ミニディ・福祉給食サービス
為信ボランティア	ミニディ
寺前ふれあいボランティア	ミニディ・福祉給食サービス
天理教栗賀分教会なかよし会	給食サービス
峠ミニディ	ミニディ
新野ボランティア	ミニディ・福祉給食サービス
淵ボランティア	ミニディ
ボランティア大川原	ミニディ・環境美化活動など
南小田ボランティア	施設訪問・福祉給食サービス
宮野ボランティア	ミニディ・福祉給食サービス
せせらぎ会	施設やミニディへの演芸訪問
ボランティア神崎	健康劇・施設ボランティアなど
やまびこ	施設やミニディへの演芸訪問
葉叢会・葵会	施設やミニディへの演芸訪問
柳扇会	施設やミニディへの演芸訪問
手話サークル「あおぞら」	手話通訳
ゆうすげの会	環境美化活動
朗読ボランティア若菜会	対面朗読・絵本の読み聞かせなど

◎個人(5名)

※順不同・敬称略

足立三千代	配食を通じての見守り活動
佐想勝美	配食を通じての見守り活動
辻井ひろ子	配食を通じての見守り活動
高峰富久美	配食を通じての見守り活動
日和幸子	配食を通じての見守り活動

アロマトリートメント講座が終了!

新たなボランティア活動に期待!

新たなボランティア活動のきっかけとなるよう、アロマオイルを使ったトリートメント講座を開催したところ、12名の方が受講されました。

アロマとは、こころと身体のバランスを保つために行う植物療法で、睡眠改善や認知症予防にも効果が期待されます。受講生からは「ずっと前からアロマを学びたかった。」「今後は施設などで活動したいです。」といった感想が出されました。

今後、身近なところで活動していく予定ですので、アロマボランティアにご注目ください。



心身障がい者、生活困窮者等への助成事業

～公益財団法人姫路十字会からのお知らせ～

昭和45年に設立され、心身に障がいをお持ちの方や関係施設への助成を継続してまいりました財団法人姫路十字会は、平成26年4月1日に公益財団法人姫路十字会へと移行しました。

このたび、兵庫県神崎郡において、左記の内容により平成27年度事業を行いますので、対象となりうると思われる方、また該当施設はご応募ください。尚、各申請については、予算の関係により、姫路十字会の選考基準に基づき審査及び選考をさせていただきます。

1. 心身障がい等による生活困窮者への援護

対 象 援護金 3万円

神河町に在住で、家族の中に重度の心身障がい等【身障手帳1級・2級・3級、療育手帳A判定、精神福祉手帳1級】の方のおられる世帯

住民税の非課税世帯であること

神崎支庁舎の健康福祉課窓口を設置された申請用紙に記入し、姫路十字会に郵送添付書類・身障手帳等の写し、非課税世帯証明（家族全員の非課税証明）

2. 心身障がい者施設等への助成

対 象 兵庫県神崎郡内の施設及び環境整備に助成を必要とする心身障がい者施設等であること

方 法 申請書を姫路十字会に郵送（申請書は姫路十字会ホームページからダウンロード）

3. 各申請の受付期間

受付期間 平成27年8月1日～8月30日

支給日 平成27年9月18日

お問い合わせ先 公益財団法人姫路十字会

☎079(224)0001

※8月3日・10日・17日・24日にお問い合わせください

2名の生徒が社協の職場を体験！

＝神河中学校トライやるウィーク＝

6月1日からの5日間、神河中2年生の谷岡さんと森田さんが社協の職場体験を行いました。緊張しながらも地域のミニディに参加したり、給食サービスのお手伝いを行い、多くのボランティアの方が頑張っている姿を見ることができました。また介護職員とも一緒に利用者さん宅を訪問し、お話しすることができました。



お弁当配りに行ってきました

この5日間で学んだ、笑顔で人と接することの大切さ、また仕事の楽しさやたいへんさなどをこれからに活かしてくださいね。

兵庫県ボランティアプラザからのご案内

ぜひ活かしてください！

県民ボランティア活動助成



次の条件を満たすボランティア団体に対して、概ね3万円を上限に、活動助成をおこなっています。

期日までに社協へお申込みください。

助成を希望される団体は所定のエントリー（受付用紙）に記入いただき、

- ・申請条件
- ・団体の構成人数が5名以上であること
- ・年間に12日以上継続的

◎受付期日 8月31日（月）

なボランティア活動を行っていること

・助成対象となる経費（活動に係る経費）が6万円以上見込まれること

※エントリー用紙は社協窓口においてあります。助成についての詳しいことはお気軽に社協へお問い合わせください。

社協相談所カレンダー

（秘密厳守・相談料不要）

〈皆様から頂く会費や共同募金などで実施しています〉

月	日	心配ごと相談 毎月第2金曜日 13:00～16:00	法律相談 偶数月・第4水曜日 13:30～17:00
8	14	大山区公民館	—
	26	—	神崎支庁舎
9	11	南小田区公民館	—

どちらの相談も前日までにご予約ください。

＊法律相談…

弁護士が相談に応じ、相談時間は1人20分間です。

＊心配ごと相談…

普段の困りごとや心配ごと等、行政相談員、人権擁護委員、民生児童委員が相談に応じます。

感謝のお知らせ

(5月20日～7月17日)(敬称略・受付順)

【善意銀行】ありがとうございます

氏 名	地区	内 容
岸田正芳	根宇野	供養として
松原 廣	中村	供養として
藤原定幸	高朝田	供養として
藤原松夫	上岩	供養として
藤後一郎	栗賀町	供養として
岸上一昭	根宇野	供養として
村上勝彦	中村	供養として
松原 廣	中村	供養として
きらきら館		福祉のために
中野岩雄	中村	供養として
坂田耕三	東柏尾	供養として
岩元商店 岩元輝男	野村	福祉のために
特別養護老人ホームあやめ苑	比延	福祉のために
藤原信吾	寺前	供養として
手話サークル「あおぞら」		福祉のために
塩野きよ子	福本	供養として
合計		409,138円

善意銀行の預託金は、町内小中学校・高校の福祉教育活動やボランティアの助成金、高齢者などへの給食サービスの材料代、地域づくり助成金などに使われています。

【収集ボランティア】《古切手・ベルマーク、書き損じハガキ》

- ・児島 迪子 (寺前) ・藤原 正好 (越知)
- ・岩澤 英子 (寺前) ・役場建設課
- ・役場住民生活課
- ・子育て学習事業おひさま
- ・野田 恵子 (杉) (比延)
- ・(株)トランキョロ (宮野) ・栗賀神姫タクシー(株)(中村)
- ・共栄ゴルフ工業(株) (市川町) ・郵政退職者近畿共助会
- ・山下 洋子 (鍛冶) 西播支部
- ・谷元 利子 (為信) ・匿名 2名
- ・石堂 明美 (鍛冶)

【物品預託】

- ・福本老人クラブ 雑巾
- ・伊達 直人 図書カードなど
- ・松原 廣 (中村) 介護用品等
- ・小島 和子 (根宇野) 衣類品
- ・岩澤 英子 (寺前) 介護用品
- ・匿名 ガスコンロ

ありがとうございました

家族みんなで挑戦!!しゃきょうパズル

応募先 〒679-2414 神河町栗賀町 630
神河町社協「パズル係」
Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

応募締切 8月31日(月)

①から⑤にある空白を埋め、太枠の5つの文字をうまく並び替えると、ある言葉となります。

答えが分かった方は、1、クイズの答え 2、住所 3、氏名 4、社協かみかわの感想、もしくは一番興味を持った記事をご記入の上、ハガキまたはEメールでご応募下さい。正解者の中より抽選でクオカードをプレゼントします。

- ① 財政破たんの危機に直面しているユーロ圏の国はどこ? □□□ヤ
- ② 熱中症予防として、・エアコンや扇風機をうまく使う・こまめな水分補給・濡れ□□□ルで体を冷やすなどが挙げられます。
- ③ 「ピン□□□ン」は、乳がんの早期発見、早期治療のための世界共通のシンボルマークです。
- ④ 官邸屋上への不時着で注目。“空飛ぶロボット”とも言われ、今後、高い所の点検や、災害時の救助活動などで期待されます。「□□□ン」
- ⑤ すべての国民に12ケタの個人番号が割り振りされる「□イ□□バー制度」が来年1月からスタートします。



☆ヒント：浴衣を着て、うちわを持って…

前号の答え『あまがえる(アマガエル)』

◎当選者 立岩 文子さん(宮野)

かみかわペンリレー 22人目

町内の皆さんを一つの輪でつなげたいと思います。今回取材を受けてくださった方が、次の広報紙に載る方を紹介してくださる形式です。



〈前号の影本美智子さんからの紹介〉

まつたに まさのり
松谷 昌典 さん
(姫路市)



質問：お住まいと、家族のご紹介をお願いします

答え：姫路の網干に、妻と子ども二人で住んでいます

質問：お勤め先はどちらですか。またお仕事の内容は?

答え：パワーハウスかみかわ(栗賀町)で運動指導の仕事をしています

質問：自分を一言で表現すると…

答え：“鬼の指導者”。ピンピン指導中です!

質問：ちょっと人に自慢できることは?

答え：全日本社会人体操競技選手権大会で「つり輪」2位入賞

質問：神河町でお気に入りのイベントを教えてください

答え：大勢集まるかみかわ夏まつりですね。ダンスと花火が楽しみです

質問：もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか?

答え：住宅ローンの免除をお願いしたいです

質問：まちのみなさんへのメッセージをどうぞ

答え：筋力づくりは健康づくり。パワーハウスで一緒に運動しましょう!

◎影本さんから松谷さんへのメッセージ

「パワーハウスでお世話になっています。これからもよろしくお願いします」